

# 令和7年度 末野原中学校 特色ある学校づくり推進事業 計画書

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、i：その他（ ）】から選ぶ。

テーマ	地域とのあたたかいふれあいを通し、感謝の心をもって地域・社会に貢献できる生徒の育成	分野	b	地域連携			
サブテーマ		その他					
学校づくりの視点（ねらい）	<p>○太鼓部や吹奏楽部の演奏披露で生徒の心を育てる            ・本校は以前より太鼓や吹奏楽等の演奏に力を注いでおり、地域や保護者に披露することで、本校の生徒に対する理解を深めてもらい、生徒・保護者・地域で、夢と感動を共有してきた。地域交流祭やこども園を訪問し、吹奏楽や太鼓等を披露することで、地域愛を育てたい。            ・地域自治区行事で、太鼓等の生徒活動の発表を通して、生徒の心を育て、地域・社会に貢献できる生徒を育てたいと考えている。</p> <p>○地域への「恩返し」の意識をもってVS（ボランティアサービス）活動に取り組める生徒を育てる            ・本校ではVS（ボランティアサービス）活動による美化活動や、「エコキャップ収集活動」に取り組んできた。活動の主旨や対象の存在をしっかり意識したうえでの活動に昇華させたい。特に、地域からどんな恩恵を受けて生活しているかを体感し、地域への恩返しという意識をもつことで、地域と生徒とが真に双方で関わり合える関係を築きたい。            ・生徒による清掃や校内VS（ボランティアサービス）活動だけでなく、校内整備員による整備により、きれいな学校を維持することで、落ち着いた環境の中で、生徒の健やかな育成を図りたいと考えている。</p>						
活動内容・計画	<p>活動1「太鼓や吹奏楽等の演奏披露で生徒の心を育てる」            （1）園との交流行事や、自治区・地域行事での太鼓や吹奏楽等の発表            （2）行事に向けた活動の拡大力ラー掲示による、学校全体の雰囲気づくり</p> <p>活動2「恩返しの意識をもってVS活動に取り組める生徒を育てる」            （1）目的を明確に意識させたうえでの校内、校外におけるVS活動による美化活動、エコキャップ収集活動の展開            （2）キャリア教育と関連させた、地域力の見える化            （3）地域ボランティアへの積極的な参加と、学校ホームページや末野原ニュース（学校だより）を通じて地域からの謝辞の見える化            （4）校内整備員による、校内の整備</p>						
補助員配置	・校内整備員						
実績・期待される効果	<p>○地域行事において、太鼓や吹奏楽等をはじめ、生徒の活動の様子を発表することで、地域を愛し、地域に愛される生徒が育成されると考える。</p> <p>○活動の主旨や対象の存在、地域から享受する恩恵を理解することで、心のこもった地域貢献活動やVS活動を行えるようになり、地域・社会に貢献できる生徒が育成されると考える。</p> <p>○校内整備員が、樹木の剪定や校内不良箇所の整備・修繕作業をすることで、常に校内が整備された状態を保つことができ、落ち着いた環境のなかで生徒たちを健全に育成することができる。</p>						
検証方法	<p>○学校自己評価や保護者アンケートから            ○生徒の感想文から            ○生徒の生活記録ノート（日記）から            ○自治区からの生徒の善行についての報告から</p>						